

第6回図書館HISTORY 亀有図書館

「葛飾区のお知らせ」昭和56年9月20日465号



おめでとうございます!

『こちら葛飾区
亀有公園前派出所』
(集英社)の作者 秋本治先生が
紫綬褒章を受章されました!

亀有図書館ではコミック
全巻を所蔵して
います。



亀有図書館は、昭和56年10月に葛飾区内で5番目の図書館として開館しました。その年の12月の資料数は一般図書は1万7千冊、児童書は1万1千冊、雑誌は120誌でした。またレコード、カセットを各450点所蔵していました。視聴覚資料は葛飾図書館(現在の中央図書館)で貸出を行っているほかは、館内での試聴のみでした。現在はYAコーナーになっていますが、当時、好きなレコードやカセットテープを試聴できる席が9席用意されていました。現在では、図書・雑誌・AV資料合わせて11万4千点所蔵しています。

<亀有図書館講演会>

講師 一龍斎貞花先生 一龍斎貞弥先生



当日の会の手作り
プログラムです。
うれしい影が
透けて見えます。

亀有図書館では、地元在住の講師一龍斎貞花先生のご協力を得て、2018年10月より「図書館×講談+」(としょかんとこうだんと)という会を開催しています。図書館と講談とが、手を組んで(×)、そこに毎回色々なテーマを加えていく(+)という形で、地域の皆さまに様々な情報や娯楽を提供しようという試みです。2019年度末までに、「第9章」が開催されました。

2019年8月末には、「特別増刊号」として貞花先生のお弟子さんである一龍斎貞弥さんにもご参加いただき、「本当に怖い御話の会」を開催しました。会場には、親子用の机敷席も設けられましたが、補助席を設けるほどの大入り満員状態でした。さらに熱気満々の会場には、お墓や古井戸といった大道具、暗くなるとゆらゆらと光る人魂などの小道具も用意されました。怪談ムードを盛り上げる演出の中で貞弥さんの迫力ある「番町皿屋敷」、貞花先生の照明や効果音を使った立体怪談「四谷怪談〜お岩さま誕生」など、先生方の話芸の力で、総勢117名(未就学児を含む)の参加者に盛夏の中、ひんやりと「肝を冷やして」いただきました。

としょかんだより



図書館ホームページ
スマートフォン用



<中央図書館は令和元年に10周年を迎えました>

目次

- P.2 児童サービス
- P.3 YA(ヤングアダルト)サービス
- P.4・5 中央図書館10周年記念行事
- P.6 各図書館にある特設コーナー
- P.7 西水元地区図書館20周年記念行事
水元図書館講演会
ベストリーダー、ベストオーダー
- P.8 図書館HISTORY(亀有図書館)

ご挨拶

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。金町駅南口にあります葛飾区立中央図書館は10周年を迎えることができました。平均すると1日あたり約3千人の方にご来館いただいております。今後も皆さまに愛される図書館としてまいりますので、よろしくお願いいたします。

 中央図書館長

葛飾区立図書館報

「としょかんだより」第88号

発行 令和2年3月(年1回)
発行者 葛飾区立中央図書館
葛飾区金町6-2-1
ヴィナシス金町プライトコート3階
電話 03-3607-9201

児童
サービス

保育園招待って知っていますか？

『保育園招待』は、葛飾区内にある保育園の園児（おもに5歳児・年長クラス）を対象に就学前の1年間、定期的に図書館で読書やおはなし会を体験してもらう事業です。1人でも多くの子どもたちが本の世界に関心を持てるよう、バラエティ豊かなプログラムで取り組んでいます。

こんなことをしています！



自由読書

児童室の中で、友だち同士で好きな本を見せ合ったり、自由に本を読むことができます。図書館員も、おすすめの本を紹介して、子どもたちが、より本に興味を持てるようお手伝いをしています。選んだ本を、次の保育園招待まで借りて帰ることができます！

おはなし会

図書館ならではのプログラムで、絵本の読み聞かせや、ストーリーテリング(すばなし)わらべ歌などを行っています。1年を通して子どもたちの年齢や時期、季節にあった演目を用意しています(おはなし会は、児童室の定期的な行事として、保育園児以外の子どもたちにも行っています)。



たくさんの子どもたちの笑顔に会えました

表 - 平成30年度、保育園招待・訪問の開催回数と参加人数(『葛飾の図書館 平成30年度 事業年報』より)

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	合計
回数	61	70	52	69	60	66	48	44	13	33	28	20	564
参加者	1,401	1,404	1,162	1,765	1,715	1,577	1,458	1,045	338	1,021	712	577	14,175

平成30年度は、葛飾区にある図書館12館で、合計564回延べ14,175人の保育園児に対して、保育園招待・訪問を開催しました。今回紹介した保育園招待の他にも、子どもたちに向けた様々な行事を行っています。この機会にぜひ、図書館に遊びにきてください。お待ちしております。



YA(ヤングアダルト)
サービス

第10回

『算法少女』
(ちくま学芸文庫)
遠藤寛子著
筑摩書房



第1回

『新明解国語辞典 第7版』『全員少年探偵団』

山田忠雄編 柴田武編
酒井憲二編ほか 三省堂



第2回

(みんなの少年探偵団)

藤谷治著 ポプラ社

『サラバ! 上』

西加奈子著 小学館

『ホテル帰る

—特攻隊員と母トメと娘礼子—

赤羽礼子著 石井宏著 草思社

王冠目指して
ねえ!
チャンプ本!!



第3回

『洗面器でヤギごはん』

石田ゆうすけ著 実業之日本社

『氷』

アンナ・カヴァン著 山田和子訳

バジリコ

『生物から見た世界』

(岩波文庫)

ユクスキュル著 クリサート著

日高敏隆訳 羽田節子訳

岩波書店

『声の網』

(角川文庫)

星新一著 角川書店

第4回

『数の悪魔

—算数・数学が楽しくなる12夜—

エンツェンスベルガー著 ベルナー絵

丘沢静也訳 晶文社



第5回

第6回

『“文学少女”と

繋がれた患者(フル)』

野村美月著 エンターブレイン

『失はれる物語』

乙ー著 角川書店

『ライディング・ザ・ブレット』

スティーヴン・キング著 白石朗訳

アーティストハウス

第7回

『消せるボールペン

—30年の開発物語—

滝田誠一郎著 小学館



第10回目の記念として
「ブックポーカー」という本を使った
推理ゲームも行いました。

ビブリオバトルとは・・・

読んで面白い!と思った本を1冊ずつ持ち寄って、紹介あうゲームです。「読みたくなった」本に投票し、1番票の多かった本が「チャンプ本」となります。

10/20
たくさんの「うれしい」を届ける
～私の絵本づくり～
浜田桂子氏(絵本作家)

絵本作家の浜田桂子氏による絵本の朗読や作品の制作秘話などをお伺いし、和やかな雰囲気の中、楽しい会となりました。



10/19
絵本でつながる
～読みあいワークショップ～

大人も子どもも世代を超えてお互いのために本を選び読みました。心の通い合う催しとなりました。



オープニングイベントは、中央図書館初のコンサートでした。台風19号の影響で開催が危ぶまれていましたが、当日は会場があっという間に満員になりました。クラシックの名曲で、心洗われるひとときでした。

11/2
電子と光が織りなす不思議な波の世界
藤代博記氏(東京理科大学副学長/基礎工学部教授)

東京理科大学副学長の藤代博記氏をお迎えして、私たちの身の回りにある、電子・光デバイスのもととなる光・電子・量子力学の世界についてお話しいただきました。身近な電子機器が光と電子のどのような構造で動き、これから私たちの生活をどのように変えていくのかなど分かりやすく講説していただきとても有意義な時間でした。

10/17
たんじょう日の絵本の時間
参加した方から「図書館お誕生日おめでとう」とお祝いの言葉をいただきました。

10/24
大人のための
ぬいぐるみの図書館おとまり会



毎年子ども達に大人気の「ぬいぐるみのおとまり会」今回は大人のための特別バージョンでした。

11/30
フーテンのマハ 世界は旅するに値する！
～度胸と直感そして出会い～
原田マハ氏(作家)

作家の原田マハ氏をお迎えして、ご自身のこれまでの人生を振り返りながら、お父様の影響により幼い頃からアートや本・映画に親しんできたこと、敬愛する「寅さん」への思いや、作家への転身に至るきっかけとなった旅のエピソードなど、数々の物語が生まれた背景についてお話いただきました。



10/17
大人のためのおはなし会



ストーリーテリング・朗読を中心に構成された大人向けのおはなし会でした。

11/3
育児パパあつまれ！！
パパによるおはなし会

参加されたパパたちも聞いている方々も笑顔がいっぱいでとても楽しい時間でした。



10/27
冒険にまつわる本と
『エルマーのぼうけん』を書いた
ガネットさんのこと

前沢明枝氏(翻訳家)

翻訳家の前沢明枝氏をお迎えしてご自分が翻訳された本のこと、また『エルマーのぼうけん』を書いたガネットさんとの楽しいエピソードをお話いただきました。

紹介された本が全て貸出になるなど、本の魅力が詰まった講演会でした。



中央図書館10周年

おかげさまで

10/13
葛フィル
ライブラリーコンサート
～弦楽アンサンブルの調べ～



11/3 ティーンズ向け★
イラスト講座「人体の描き方」
～バランスのいい人体の描き方をマスターしよう！～

根本聡美氏(代々木アニメーション学院東京校/イラスト科講師)

根本氏の「イラストの仕事」についてのお話の後、イラストの描き方のワークショップを行ないました。骨格のしくみから学べて、みなさんとても真剣でした☆



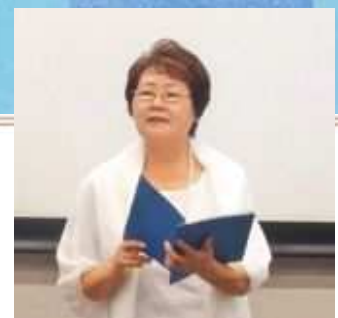
中央図書館 10年のあゆみ展

中央図書館が2009年10月に開館してから今日にいたる10年間のあゆみを、写真、年表、来館者色紙、開館記念グッズなどの展示資料によって振り返りました。



10/26
大人のための朗読会 朗読体験
柴田純子氏
(NPO日本朗読文化協会会員)

実際に声を出して朗読を体験していただきました。みなさん張り切ってにこやかに楽しんでいらっしゃいました。その後、柴田氏による中勘助の『鵜の話』の朗読(なんと50分!!)をお聞きいただきました。



ブックシェア
葛飾の大学の学生・教職員おすすめの1冊
～10年後また読みたい本～

東京聖栄大学、東京理科大学の学生、教職員の皆さまからおすすめの本を紹介していただきました。



ブックツリー

葉の形のカードにおすすめの本や中央図書館への想いなどを書いていただき、大きな木になりました。

10/13～11/3
図書館クイズ
&書架めぐり

難問クイズを解きながら図書館の書架を探検しました。



10周年記念フォトブース

図書館のキャラクター「はてな君」です。エスカレーター側入口に設置されました。素敵な写真がとれたかな?

各図書館にある特設コーナー

区内の図書館はそれぞれ主題を持って収集している分野があります。
Zコーナーと呼ばれ、各館の魅力となっています。

お花茶屋図書館 うるおいのある生き方

カウンター近くにシニア世代に向けたコーナーを設けています。パソコンから旅行、健康、料理、語学、川柳、エッセイ、小説までさまざまな分野にわたる本を揃え、人生100年時代を豊かに生きるお手伝いができればと思っています。本の上部の赤いシールが目印です。ぜひお立ち寄りください。



鎌倉図書館 消費生活

食品や生活用品、環境問題、トラブルなど生活に関わりの深いテーマを幅広く取り揃えています。ぜひ、鎌倉図書館のZコーナーにお立ち寄りください。

また、本の収集に併せて、消費生活センターで協力のもと、講演会も開催しています。様々な分野に特化した講師の方をお呼びしているため、暮らしに役立つ情報が満載です！



上小松図書館 語学

英語、中国語、韓国語などなじみのある言語から、フランス語やイタリア語、スペイン語、ドイツ語といったヨーロッパ諸国の言語やバスク語やアラビア語、ロシア語など難易度が高い語学の本も所蔵しています。また、国際共通語として作られたエスペラント語をはじめ、ここでは紹介していない珍しい言語の本もあります。どんな語学の本があるのか、ぜひ見に来てください。



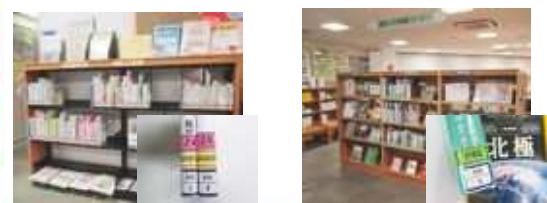
亀有図書館 戦争と平和

テーマを「文学」「人物」「歴史」「生活・文化」「武器・乗り物」「軍事・戦略」「戦後問題」「体験記」「政治・思想」「その他」の10分野に区分して収集しています。特に、戦時下の庶民の暮らしや、戦争を描いた小説・詩歌・エッセイ（評論）などの収集に力を入れています。各分野にはそれぞれカラーシールを付けてわかりやすく書架に並べています。



立石図書館 認知症ナビ

認知症を知るための本を「介護」「制度と支援」「病気について」「予防とケア」「闘病記・エッセイ」の5つのテーマごとに集めています。区内で発行されたパンフレットなども紹介しています。ぜひご利用ください（3階）。また、リサイクル清掃課との複合施設という特色を生かし「環境」に関する本や雑誌も収集しています（4階）。



水元図書館 シニア

シニアの方が手に取りやすい本を集めたコーナーです。『60歳からの人生の愉しみ方』といった人生訓の本、わかりやすい解説のパソコン関連の本、大きな文字で書かれた本や地図など、1400冊余りの本で構成されています。貸出カウンターや自動貸出機から近い場所にあり、使いやすいコーナーですので、ぜひお立ち寄りください。



おかげさまで

西水元地区図書館は
令和元年6月に
20周年を迎えました。



6月に特別イベントとして「大人のはてなぶっくす?」や「スタンプラリー」「おたんじょうびおはなし会」を行い、多くの方にお祝いの言葉をいただきました。



職員一同、記念バッジを付けて来館者をお迎えしました。

来館者にメッセージカードをお配りしました。

水元図書館講演会 穂高健一氏講演会

《作家・写真家・登山家》
開国の真実 ～激動の維新を語る～



講演会の様子

穂高健一氏

令和元年9月28日、葛飾在住の作家穂高健一氏をお迎えして、水元図書館講演会「開国の真実～激動の維新を語る～」を開催しました。これまで語られてきた歴史との違いや、開国の舞台裏などを分かりやすく解説していただきました。昨年に続き2回目となった今回ですが、早くも3回目を望む声が聞かれました。

2019 ベストリーダー（貸出回数ベスト5）

順位	タイトル	著者	回数
1	コンビニ人間	村田沙耶香	425
2	蜜蜂と遠雷	恩田陸	416
3	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子	398
4	かがみの孤城	辻村深月	365
5	人魚の眠る家	東野圭吾	335

順位	タイトル	著者	回数
1	からすのパンやさん	加古里子	776
2	ぐりとぐら	中川李枝子	762
3	はらぺこあおむし	エリック・カール	652
4	11ぴきのねこ	馬場のぼる	643
5	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん	642

2019 ベストオーダー（予約回数ベスト5）

順位	タイトル	著者	回数
1	そして、バトンは渡された	瀬尾まいこ	760
2	希望の糸	東野圭吾	615
3	一切なりゆき・樹木希林のことば	樹木希林	551
4	FACTFULNESS -100の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣-	ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド	457
5	メモの魔力	前田裕二	454

順位	タイトル	著者	回数
1	ころべばいいのに	ヨシタケシンスケ	195
2	おしこちよっぴりもれたろう	ヨシタケシンスケ	174
3	それしかないわけないでしょう	ヨシタケシンスケ	170
4	もぐらはすごい	アヤ井アキコ	156
5	魔女ののろいアメ	草野あきこ	149

*集計期間は2019年1月1日から12月31日までです。